

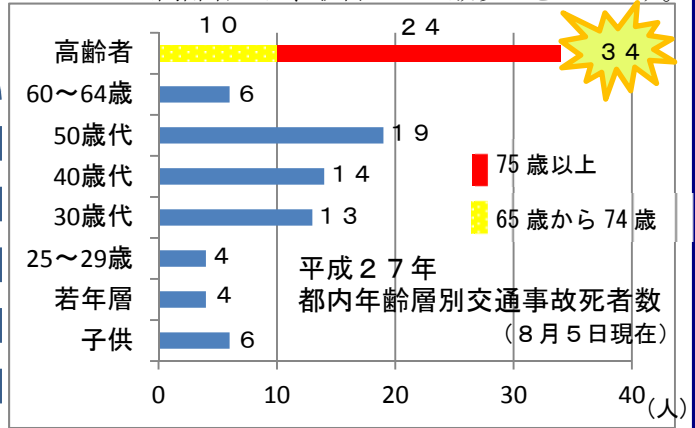
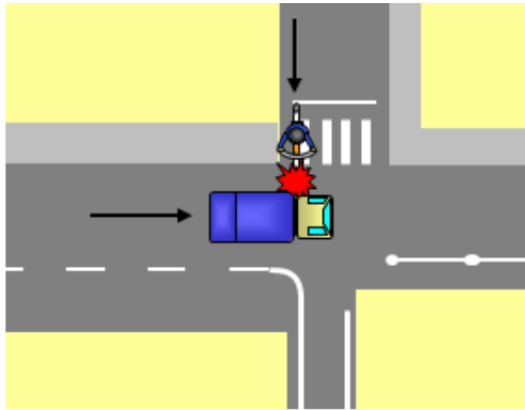
# 交通安全情報



H27.8.6  
警視庁交通部

## 自転車乗用中 高齢者の交通死亡事故発生！！

※高齢者とは、統計上65歳以上をいいます。



8月5日 (水)

午前10時56分頃

北区内において、貨物車と自転車が衝突し、自転車に乗っていた男性(80歳代)が亡くなりました。

※概要図は、事故当事者の実際の責任や過失の軽重を表したものではありません。

交通事故により100人の方が亡くなられ、昨年と同じ時期に比べると17人多くなっています。(8月5日現在)

このうち高齢者は34人と年齢層別で最も多く、特に75歳以上の方の死亡事故が増加しています。



交通事故の多くは、慣れている道路で発生しています。交通ルールを守るのは、あ・た・り・ま・えです。ちょっとした注意で、交通事故は簡単に防ぐことができます。



### 急ぐ気持ちは要注意！！



「暑いから早く帰りたいなあ」と帰宅を急ぐ気持ちから、安全確認が不十分になっていませんか？

このような行動は、思わぬ事故につながります。いつでも・どこでも・どんな時でも、安全確認は確実にしましょう。

### 思い込みは危険！！



「車が止まってくれるだろう」という自分勝手な思い込みは危険です。ドライバーは、歩行者、自転車の皆さんに気付いていなかったり、見落としている場合があるかもしれません。道路を渡る時は、ドライバーと目と目を合わせて車が止まったことを確認してから渡りましょう。

### 体調管理！！



気温や湿度の上昇により、めまいや意識がもうろうとする場合があります。体調が優れない時は、休息するなど無理は禁物です。また、外出は控えるなどして、交通事故に遭わないようにしましょう。

まも

守ろうよ

ルールにマナーに

いのち

この命